

# 「扉を閉ざして 窓は開けっぱなしの国 日本」 ネパールの若者から見た私たちの社会

記念講演

昨今、近くのコンビニ、カレー屋、居酒屋などでネパール人を見かけないことはありません。彼/彼女たちが来日前に描いていた日本と現実とのギャップとは？日本に暮らすネパール人に昨年1年で8人の自殺者が出たとの報告があります。ネパールに詳しい講師から実情をうかがいます。

講師： 田中 雅子 さん

上智大学総合グローバル学部教員、社会福祉士。  
1995年～2009年の間に通算10年ネパールで暮らす。  
帰国後「滞日ネパール人のための情報提供ネットワーク」で  
外国人相談に関わる。

日時： 2018年7月21日（土）  
午後3時00分～4時40分  
場所： 名城大学天白キャンパス  
「交友会館」3階 第1会議室

地下鉄鶴舞線「塩釜口/名城大学前」駅下車、1番  
出口を右へ徒歩約4分。会場は、1階に郵便局が入っ  
ている国道153号線沿いの新築の建物です。

参加費： 無 料

交流会：会場をネパール料理店に移し、講師を囲んで交  
流します。会費3000円でどなたもご参加い  
ただけます。準備の都合上、7月17日（火）  
までに下記連絡先へお申し込み下さい。

主催  
連絡先

東海在日外国人支援ネットワーク 名古屋市昭和区山手通5-33-1 名古屋労災職業病研究会内  
電話/FAX 052-837-7420